

プロフィール

柏市民吹奏楽団

1983年、千葉県柏市に誕生し間もなく30周年を迎える。高校生から社会人まで幅広い年齢層、様々な職場に就くメンバーで構成され、毎週日曜の練習とゴールデンウィークの合宿を通じて作り上げられた音楽は、年2回演奏会をはじめ、地元柏市の行事や学校からの依頼演奏などで披露されている。



米津俊広/Toshihiro Yonezu 指揮者

東京音楽大学在学中より指揮活動を開始。日本各地のオーケストラ、オペラの演奏を重ね、2006年9月、スロヴェニア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督ジョージ・ペリヴァニアン氏の推薦により、同オーケストラ音楽監督のアシスタントコンダクターに就任。2008年9月、マスタープレイヤーズ国際音楽コンクール(ヴェネツィア)の指揮部門にて、最高位並びにブルーノ・ワルター賞を受賞。現在サラエボ・フィルハーモニー管弦楽団客演常任指揮者。東京音楽大学指揮科手助。

呼魂太鼓 和太鼓演奏

1984年創立。1995年アトランタ日米文化交流ミッション、2002年カンボジア日本大使館再開10周年、等十数か国で公演。深川祭「太鼓の宴」第1回(1996年)より毎年出演、地元深川白川二丁目では本祭りの出陣太鼓。江東区成人式(2008~2011)。成田山総門落成式。成田山1070年祭奉納太鼓。28年続いている布施弁天奉納太鼓、柏祭りをはじめ、地域のイベントは20~30公演。最近では東京・茨城・埼玉からも公演依頼が増えている。



代表 吉田明弘/Akihiro Yoshida

音楽学校卒業後、中学校教師になるが、19歳で始めた和太鼓を天職とすべく退職。1984年「呼魂太鼓」を創設する。1999年、成田楽友協会合唱団フィンランド公演にて演奏した和太鼓独奏曲「雷槌」は地元紙で絶賛された。演奏以外では大学の客員講師、太鼓グループの指導等、活動の範囲を広げている。

音楽通心ネットワーク フルートとオカリナの調べ

“もっと身近に生の音楽を!”の合い言葉により、街の隅々まで潤いのある音楽をお届けします。学校、幼稚園、保育園などの各教育機関や、サロンコンサートや手作りのコンサート、各種パーティ、各種イベント、レストランなどのお店、etc、様々な場面で心の交流と感動の共有を図り、美しい場づくりに活躍しています。



細山友子/Tomoko Hosoyama フルート&オカリナ 武蔵野音楽大学フルート科卒業

「もっと身近に生の音楽を」の主旨のもと、ジョイントリサイタル、サロンコンサート、パーティ、学校等の施設訪問コンサート、各種イベントなど多数出演、佐藤艶子さんと語り音楽の融合を試み、童話「手袋を買いに」「花さき山」「葉っぱのフレディ」を上演し 好評を得る、91年ペンカント音楽学院を創設し副学長を務める。音楽通心ネットワークのメンバー。



佐久間ちさ/Chisa Sakuma ピアノ 国立音楽大学ピアノ科卒業

ピアノを田中希代子、竹山悠紀子の各氏に師事。現在、ベルカルト音楽学院・KSP音楽教室にて後進の指導にあたる。かたわら、柏市の合唱伴奏、声楽、器楽の伴奏、サロンコンサート等で演奏活動を行う。ギター、フルート、バイオリン等やバンド等と共にジャンルにこだわらないライブに多数出演。音楽通心ネットワークのメンバー。

フレンドリーシンガーズ コーラス

生涯現役ときわ会を母体にして、ときわ会発足より2年遅れでフレンドリーシンガーズは誕生した。大門康彦、麻生真紀両先生の指導のもと今まで4回のコンサート。昨年10月14日には、大門ファミリーとして第2回目の合同演奏会に参加、ウエルウェーディングを目指す熟練の合唱団です。



大門康彦/Yasuhiko Daimon 指揮者 東京藝術大学音楽学部声楽科卒業

卒業後 ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院留学。藝大在学中には、パッハカンタータクラブにおいて、小林道夫氏の指導を受ける。合唱指揮を辻正行、声楽を小澤慎一郎、高折統、渡邊高之助、発声法を、ルドルフ・クノル、ドイツ歌曲をトム・ボレン、ロベルト・ホル、ハンス・ホッター、オラトリオ解釈をヴァルター・ラング各氏に師事。日本合唱指揮者協会理事、81アクトーズスクール講師。現在フレンドリーシンガーズも含めて、東京・千葉・茨城・埼玉・富山で11の団体の合唱団常任指揮者



麻生真紀/Maki Asoh ピアノ 桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業

ピアノを高良芳枝氏、安川加寿子氏に師事。室内楽及び伴奏法を三善晃氏、岩崎淑に師事。1987年には草津国際アカデミー&フェスティバルにゲストアーティストとして招かれ、吉松隆展に出演。NHK 洋楽オーディション合格、FMリサイタル出演。最近では、C.ドウランゲル(サクソ演奏) R.ヨーゼフ(元ウィーンフィルトロンボーン奏者)、ダグラス・ヨー(ボストンフィル・トロンボーン奏者)等のアシスタントピアニストを務め好評を博す。後進の指導にあたる一方、各地でオペラ&フレンドリーシンガーズなどの合唱団の稽古及び指導者として活動している。

司会者



佐藤艶子/Tsuyako Satoh

1981年コンサートや各種イベントの司会者として活動を開始。婚礼司会はこれまで約1400組を担当。語りの舞台ではオーケストラ「ピーターと狼」を始め、洋楽器、和楽器、馬頭琴、薩摩琵琶・・・等と共演。常に音楽との融合を目指し「語り」と音楽の世界を展開している。1991年ゲーテの詩朗読コンテスト入賞。1998年国際芸術連盟朗読オーディション合格。以後多種多様な作品に挑戦。向田邦子、浅田次郎の作品や「葉っぱのフレディ」「スーホの白い馬」・・・幅広い作品を手がけている。朗読「語り草・思い草」主宰。